

令和四年度 後期日程 文学部 日本・中国文学科  
入学者選抜学力検査問題 国 語

〔注意〕

- 1 机上に受験票を提示しておくこと。
- 2 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけない。
- 3 解答は必ず別紙の解答用紙の指定された箇所に入記入すること。
- 4 解答用紙に受験番号・氏名を必ず記入すること。受験番号・氏名が記載されていない答案は無効となる場合がある。
- 5 この冊子の問題は十ページ、解答用紙は一枚からなっている。
- 6 この冊子のうちに落丁・乱丁、印刷不鮮明な箇所があれば、手をあげて申し出ること。
- 7 この試験の満点は百点であるが、科目配点に応じて三百点満点に換算する。
- 8 字数制限のある解答では、句読点や括弧なども字数に含める。
- 9 問題冊子は持ち帰ること。

一

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。(40点)

著作権の関係で不掲載

著作権の関係で不掲載

著作権の関係で不掲載

## 著作権の関係で不掲載

(丹下健三「芸術の創造性について」による)

(注) ○ヘルダーリン……ドイツの詩人・思想家(一七七〇年～一八四三年)。

オリジナルな何かを持たない人のこと。

○エピゴーネン……先達のまねをするだけで、

問一 傍線部①～⑩のカタカナを楷書の漢字に改めよ。

問二 傍線部Ⅰは、どういうことか。わかりやすく説明せよ。

問三 傍線部Ⅱは、どういうことか。わかりやすく説明せよ。

問四 傍線部Ⅲ 「このような芸術の考えは……役目しかないだらう」について、次の問いに答えよ。

- (1) 「このような芸術の考え」とは、どのような考えか。具体的に説明せよ。
- (2) 「芸術家の主体性と創造性をつみとる役目しかない」は、どういうことか。わかりやすく説明せよ。

(余  
白)

二

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。(30点)

## 著作権の関係で不掲載

(『大和物語』による)

(注) ○泉の大将……藤原定国。 ○故左のおほいどの……左大臣藤原時平。 ○壬生忠岑……定国の隨身。 ○御階……寝殿の南中央にある、庭に下りるための階段。 ○松……たいまつ松明。 ○消息……来意。挨拶。 ○かささぎのわたせる橋……この場合「御階」のこと。

問一 傍線部ア、イ、エを、文脈に即して現代語訳せよ。

問二 波線部Ⅰについて、「御消息申す」とは、どういうことか。人物関係を明らかにした上で、「消息」の内容を説明せよ。



問三 波線部Ⅱについて、指示語の内容を明らかにしながら、現代語訳せよ。

問四 二重傍線部について、「返りごと」の内容を文脈に即して、わかりやすく説明せよ。

三

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。なお、設問の都合で文章の一部と送りがなを省略したところがある。(30点)

## 著作権の関係で不掲載

(注) ○集慶郡……地名。今の南京市。 ○鍾離君・許君……いずれも県令(県の長官)であった人物。鍾離・許は姓。 ○将出……家を出るといふので。 ○婢……下女。 ○窰処……くぼみ。 ○惻然……悲しんで。 ○球窩……ボールで遊ぶくぼみ。 ○戯劇……遊ぶ。 ○両考前……二代前の。 ○牙僧……仲買人。 ○納采……結婚に際して男性側が女性側に礼物を贈ること。 ○輟……やめる。中止する。 ○匳篋……嫁入り道具。 ○遵伯玉……春秋時代衛の国の大夫。 ○専……ひとりじめする。

問一 傍線部①⑤の読みを、送りがなも含めて、すべてひらがなを用いて現代かなづかいで記せ。

問二 傍線部 A について、なぜこの婢は泣き出したのか。その理由を簡潔に説明せよ。

問三 傍線部 B を現代かなづかいにより、すべてひらがなで書き下し文にせよ。

問四 傍線部 C を現代語訳せよ。

問五 傍線部 D について、ここでの「此等事」とはどのようなことを言っているのか。「仁義」という語を用いて簡潔に説明せよ。